

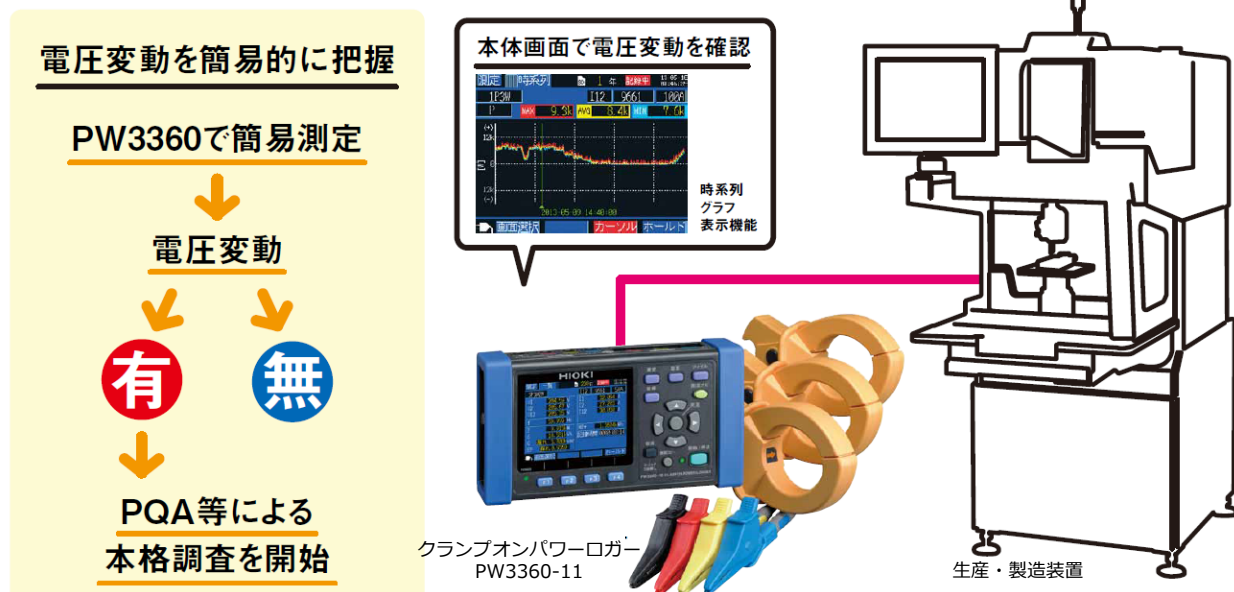
産業分野：自動車・輸送機／メカトロニクス・モータ・インバータ／電子部品・半導体／家電・通信
 業務分野：製造・生産ライン／サービス・メンテ

クランプオンパワーロガーを活用しての 電源電圧変動や高調波の調査

PW3360-11で簡易的に電源電圧変動を事前調査する事で、電源品質アナライザを使用する前の電圧変動情報として活用できます。

■ポイント

- 電源電圧変動がどの程度か簡易的に調査できます。
- PW3360は200ms毎に絶え間なく電圧、電流、電力を測定し、インターバル間の最大・最小・平均を記録します。
- PQAを設置して本格的な電源品質測定をする前に、PW3360-11を使用すれば電圧変動がどの程度か把握ができます。
- 電圧変動が起きているようであれば、本格的な調査を開始するという流れになります。
- 時系列グラフ表示機能により本体画面上でも、電圧変動が確認できて便利です。
- パワーロガービューワSF1001があればパソコンで高調波の時系列表示ができます。



■その他

本格的に電源品質調査を実施される場合は、電源品質アナライザPQ3198、PQ3100をご検討ください。



使用機器

- クランプオンパワーロガー PW3360-11 (本体のみ、高調波機能付)
- クランプオンセンサ 9661 (AC500A)
- SDメモ리카ード Z4001 (2GB)
- 携帯用ケース C1005
- パワーロガービューワ SF1001

- 電源品質アナライザ PQ3198 (本体のみ、PCアプリ付属)
- 電源品質アナライザ PQ3100 (本体のみ、PCアプリ付属)

記載内容は2019年3月現在のものです。仕様、価格などはお断りなく改正・改訂することがあります。